

Mich

Minoh City Hospital

2010.6 Vol.21



小紫陽花 (滝道にて)

<http://www.minoh-hp.jp>

編集発行：箕面市立病院 患者サービス・広報委員会 ☎072-728-2001(内線2206)

INDEX

- | | |
|--------------------------|--|
| 1. チーム医療 (ICT) ————— P.1 | 6. Wave of Nursing (看護局ニュース) ————— P.6 |
| 2. 鏡視下(内視鏡)手術 ————— P.2 | 7. 部門紹介 ————— P.7 |
| 3. 地域医療室だより ————— P.3 | 8. 地域医療ネットワークシステム ————— P.8 |
| 4. 診療科からのメッセージ ————— P.4 | 9. 広告事業について ————— P.8 |
| 5. 新任医師紹介 ————— P.5 | 10. 市民医療講座のお知らせ ————— P.8 |

チーム医療 — ICT —

ICTとは、Infection (感染)・Control (管理)・Team (チーム) で、感染管理チームのことを指します。ICTは、医療関連感染(院内感染)を未然に防止することが主な役割です。当院では、2001年から活動に取り組んできました。ICTは、医師(ICD;感染管理医師)、看護師(ICN;感染管理認定看護師)、薬剤師、細菌検査技師らで構成され、各職種が連携してチーム医療を実践しています。

【ICTの活動】

活動のひとつである病棟回診(2回/月)では、各病棟の担当看護師から感染防止対策の必要がある患者さまについてプレゼンテーションを受けた後、抗菌薬の使用や検査提出、感染防止対策のアドバイスを行うことで改善が図られるようにサポートしています。

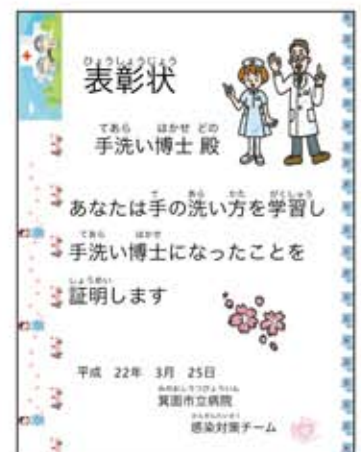
これらの活動と並行してサーベイランスを実施しています。サーベイランスとは、常に感染症に関する情報を収集・分析するとともに現場への提案を行い、結果として感染率の低減をめざすことです。この取り組みは全国的なものであり、感染症関連の学会などでも積極的に発表しています。

教育体制の整備にも力を入れており、昼休みを利用したランチョンセミナーや、新規採用者・ICT担当看護師・外部委託職員など職種ごとやニーズに合わせた研修を実施しています。

また、市内小学生を対象としたキッズ感染セミナーを毎年開催しています。昨年度は3月25日に開催しました。セミナーでは、顕微鏡での微生物の観察、蛍光

塗料を使った効果的な手洗い方法の学習、マスクの正しい着用方法の指導などを行いました。手洗いチェックは、保護者のかたのほうが洗い残しが多い(水仕事で手が荒れている影響と思いますが・・・)時もあり、参加者には楽しみながら効果的な手洗い方法を習得していただいています。最後には、手洗い博士の認定証を授与しています。

これらの活動を通して、今後もより一層安全な医療の提供をめざしていきたいと思ひます。



部門紹介

中央検査部



現在、臨床検査技師20名と受付スタッフ1名が在籍しています。

臨床検査技師の日常業務は採血、検体検査、生理検査の3種類に大別されます。

●採血・検体検査

当院では小児を除く外来患者さまの採血を臨床検査技師が行っています。そのため、医師から採血項目の追加があった場合や複数の診療科から採血依頼があった場合でも、検査に必要な最低血液量の確認をして採血することができます。また、待ち時間が少なくなるよう努力し、採血の技術の向上にも日々努めています。

採取した血液は専用の直通エレベーターで速やかに2階の検査室へ運ばれます。検査室へ届く検体は血液の他に、尿、糞便、喀痰、髄液、穿刺液、臓器・病理組織などがあります。これらの検体は種類、目的によって専門の検査技師が検査を行い、結果を報告します。

異常値、緊急を要する結果が出た場合や疑問に思うような結果が出た場合は、主治医へ連絡したり、患者さまの状態や検体の取り扱い方を確認したりもします。

このように採血から結果報告まで責任をもって行っています。

●生理検査

生理検査とは医師の指示のもとに患者さまに臨床検査技師が直接に接し、身体の構造や機能に関するさまざまな情報を専用の機器で読み込み、解析する検査です。心電図検査、超音波検査、脳波検査などがあります。

当院では患者さまのプライバシー保護のため、検査装置ごとに区切りを設けて検査を実施しています。また、緊張や不安を与えることなく常に患者さまの立場にたった環境作りをめざしています。

●その他に・・・

夜間・休日の救急患者さまにも対応できるように24時間体制で検査を行っています。

主に血液検査、輸血検査、髄液検査、インフルエンザなどの細菌・ウイルス検査を実施しています。また、入院患者さまの血液検査は朝6時には準備を開始し、医師が外来診察前に結果を確認できるよう早朝検査を行っています。

迅速かつ正確な検査データの提供をモットーにスタッフ一同日々の業務に取り組んでいます。



||||| 地域医療ネットワークシステム |||||

地域医療ネットワークシステムの運用を開始します

市立病院では、平成14年から電子カルテシステムを導入し、患者さまの診療に関する様々な情報を電子的に保存し、診療の効率化と質の向上に役立ててきました。

これらの貴重な情報を、地域の医療機関での診療にも役立てていただくため、患者さまの同意のもとで地域の医療機関から市立病院の電子カルテの情報を参照できる「地域医療ネットワークシステム」を構築しました。

このシステムにより、かかりつけの医療機関で、同

意を得た患者さまについては、必要に応じて市立病院での診療内容を即座に確認でき、かかりつけ医の診療に役立てることができるほか、市立病院と地域の医療機関との連携や共同診療の充実につながるものです。

現在、市内の約36の医療機関に参加していただいております。この4月から順次運用を開始しています。

なお、この事業は、総務省の地域ICT利活用モデル構築事業の指定を受けて構築したものです。

広告募集中です！

当院の新たな財源の確保と事業の経費削減を図り、市民サービスの向上と地域経済の活性化に寄与することを目的として、広告事業を実施しています。

現在募集中の広告媒体は、次のとおりです。

【広告の種類】

- (1) 病院広報紙Mich (ミック)
- (2) 病院案内、入院案内、外来案内

詳細は、市立病院ホームページ (<http://minoh-hp/intra/koukai/INFO/200910.html>) 又は事務局経営企画課までお問い合わせください。

私たちは箕面市立病院とともに地域医療に貢献しています

Hi-taste, Hi-communication

よい味・よい語らい
を企業スローガンに
病院・福祉・学校・企業等幅広く
給食事業を展開しています

株式会社 テスティバル

〒550-0013 大阪市西区新町1-10-2(大阪商業ビル)
TEL.06-6535-6123 FAX.06-6535-6200

兵庫県サービスセンター(協賛)認定
ISO14001:2004(環境マネジメントシステム)認証取得
ISO9001:2006(品質マネジメントシステム)認証取得

青空 (編集後記)

いよいよ田植えの季節となり、当院の近くの田でも早苗をちらほら目にするようになりました。

すでに、蛙の声が聞こえることもあります。

当院も新たなメンバーを迎えました。

今年は、例年より気温が低い日が多いようですが、苗が太陽の日を浴びながら、しっかりと大地から栄養を受け、秋には金色の穂が穂ることを楽しみにしています。

平成22年度市民医療講座のお知らせ

各診療科の専門医が、診療内容や最新の情報をお伝えする「市民医療講座」を昨年度に引き続き開催します。

| | | |
|---------------------------------------|--|--|
| 6月26日(土) 14:00~16:00 (メイプル小ホール) | 日進月歩の糖尿病診療 | 糖尿病センター長 飯田さよみ医師 |
| 9月救急医療週間 午後 (いろはホール) | 未定 *健康福祉部と共催 | 箕面市医師会 調整中 総合診療科医長 星美奈子医師 |
| 10月22日(金) 13:30~15:30 (いろはホール) | 婦人科疾患の早期発見と最新の治療方法について *健康福祉部と共催 | 産婦人科主任部長 足立和繁医師 |
| 10月23日(土) 14:00~16:00 (いろはホール) | がん診療について *OGSG(大阪消化管がん化学療法研究会)と共催 | 外科主任部長 飯島正平医師 がん診療推進部長 加藤健志医師 看護局 加藤理香認定看護師 |
| 1月22日(土) 14:00~16:00 (メイプル小ホール) | 白内障について  | 眼科主任部長 西泰雄医師 眼科医長 浅川恵美医師 眼科医長 中尾武史医師 予定 |

*予定は、一部変更となる場合がありますので、ご了承ください。

